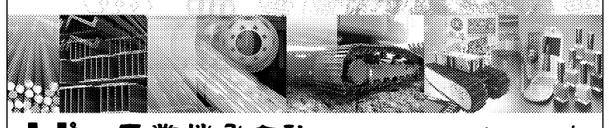
熱い心で未来を創造します。
“低歪みの熱処理を！”
これが私たちの新しいテーマです。
●営業品目●
1.浸炭焼入焼戻処理　4.高周波焼入
2.真空熱処理　5.コーティング
3.ガス窒化、ガス軟窒化処理　6.ショットピーニング
ONEX 株式会社オーネックス
〒243-0801　神奈川県厚木市上依知3012−3
TEL(046)285−0600　FAX(046)286−4797

浸炭ピット炉ライン

One-piece Cycle　TOPY
流れるように美しい、技術と品質。
私たちトピー工業グループの最大の特色は、
「素材から製品までの一貫生産」にあります。
設計から生産まで、素材から製品まで、
さらには社会と一体となって、
新しい動きを生み出したい、そう考えています。

トピー工業株式会社　www.topy.co.jp
〒141-8634 東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー TEL:03-3493-0777

神奈川県央地域で複数の中小企業が連携して独自ロボットの開発に乗り出している。同地区には自動車や電機などの大手メーカーの研究開発拠点があり、ロボットを開発・製造するための要素技術を持つ企業が多い。今年２月には政府から「さがみロボット産業特区」に指定されており、高い技術力をアピールして地域経済の活性化につなげたいとの思いがある。

進化する産業拠点

神奈川県央の産業と企業

連携してロボ開発

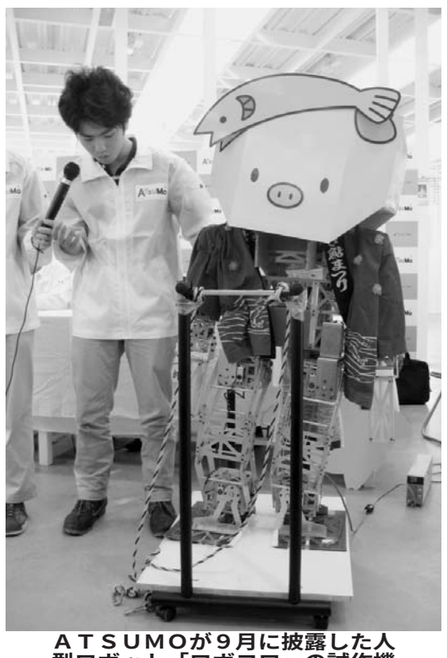
高い技術力アピール

あつぎものづくりブランドプロジェクト（ＡＴＳＵＭＯ、神奈川県厚木市、中村幹夫会長、０４６・２２１・２１５１）は厚木市などの中小企業約30社が集まって今年５月に結成された。大和ケミカル、内田製作所、厚栄商会、光学技研、コスモテックス、セルタン、ＭＡＮＯＩ企画、レヂテックスの８社が中心となり、「厚木のモノづくりを盛り上げるために、今までにない交流会を立ち上げたい」と意気投合したのがきっかけだ。その一つの取り組みが人型ロボットの開発。９月には神奈川工科大学で高さ１５０センチメートルほどの試作機「ロボコロ」を披露した。各関節にモーターを二つずつ搭載しており、屈伸や二足歩行ができる。今後は会員企業が部品を製造し、来年３月の完成を目指す。

ＡＴＳＵＭＯの中村会長は「ロボットは取り組みの一つ。ロボットに限らず、中小企業がイニシアチブをとって厚木を盛り上げていきたい」と強調する。

ロボット研究開発拠点都市推進プロジェクトチーム・アトム（神奈川県厚木市、井浩二代表、０４６・２２４・２４６６）も、独自のロボット開発に取り組む企業チームだ。

10月には介護用ロボットの販売会社を新たに設立。来春をめどに神奈川工科大学の山本圭治郎教授と共同開発している「パワーアシストハンド」「パワーアシストレッグ」の製品化を目指している。


ＡＴＳＵＭＯが９月に披露した人型ロボット「ロボコロ」の試作機

チーム・アトムのパワーアシストハンド

地域活性化へ

中小企業チーム 大学と共同開発

「『ロボットで町おこしがしたい』との思いで、山本教授や企業とを橋渡ししていた」と振り返る。今夏には40社以上の個人や企業が新たに加わり、地域の大規模プロジェクトとして大きく発展している。

チームアトムのパワーアシストハンドは筋力が低下した高齢者や腕がまひした患者のリハビリを支援する製品として、病院などの活用が見込まれる。

県は８月に開いた「さがみロボット産業特区協議会」で、企業や大学による12件の実証プロジェクトを承認した。その中にチームアトムのパワーアシストハンドも含まれており、早期の製品化が見込めるプロジェクトとして期待が高まっている。

チームアトムは09年に中小企業の経営者が地域活性化を目的に結成した。中心メンバーはアイワ、スタジオ２４６、ハマベ・コーポレーション、ジャパンアート、中村商会、寿屋酒店の６社。モノづくりとは関係ない異業種の集まりだが、北村正敏幹事長（スタジオ２４６社長）は

中小企業の要素技術をすり合わせるモノづくりプロジェクトは、東大阪市の人工衛星「まいど１号」や東京・下町の深海探査機「江戸っ子１号」、東京都大田区の「下町ボブスレー」などが先行している。小林常良厚木市長は「（厚木市などの県央地区で）ロボット産業の集積を図っていきたい」としており、新たな産業振興への期待を寄せる。

光学技研

加工技術の研究開発を強化

光学技研は、光技術に特化した専門企業で、主に光学部品の研究開発向け試作加工や特注品の製造を行う。大手光学メーカーや大学の研究室等から高い評価を得ている。第11回産学官連携功労者表彰で日本学術会議会長賞を受賞するなど、多くの賞を受賞、同社の独自技術を活かした製品開発力を裏付けている。

２００９年に開設した長谷研究開発センター（写真）は、最新の表面粗さ計や干渉計などの導入により高精度の検査測定能力が高まった。また、加工室の温度や湿度などを一定に管理することで、環境変化に影響の受けやすい機能結晶の研磨加工の精度が向上した。軸出し、切断から研磨・成膜そして仕上げといえる洗浄・検査・測定評価まで一貫して行えることが同社の強みと言える。

マイクロテック・ラボラトリー

分解能力大幅向上の新製品

マイクロテック・ラボラトリーは、機械やモーターの回転角度・速度を検出するロータリーエンコーダの専業メーカー。顧客ニーズに応じた製品を幅広く取り揃えている。

同社は小型ながら分解能力を大幅に向上させた新製品２機種を開発した。

インクリメンタルエンコーダ「ＭＥＳ−６−１２５ＰＳＴ１６Ｃ」は、外径寸法が直径７・５ミリメートル、高さ10・５ミリメートルと超小型。２０００Ｐ／Ｒと分解能を４倍に向上させた。

アブソリュートエンコーダ「ＭＡＳ−１８ Ｓｅｒｉｅｓ」は、直径25ミリメートル、高さ15ミリメートルと省スペース設計でありながら、１回転17Ｂｉｔと小型高分解能化を図った。

大和ケミカル

海外展開の拡大を視野に

大和ケミカルは、自動車・家電・医療機器などで使用されるさまざまなゴム成型品を製造する。天然ゴムからシリコーンゴムなどの合成ゴムまで多品種のゴム素材の成型加工が可能。使用条件や環境にあわせ、素材の選定や形状など考慮し、製品開発に取り組む。

今年７月、中村英寛氏が社長に就任。創業者の長男で、海外展開の拡大を視野に入れている。

１９９９年に海外製造拠点としてタイに進出した。当初は日本向けの部品製造が中心だったが、日本企業のタイ進出が増えるなか、日系メーカーとの取引も増加、現地需要を受け２００５年には第二工場を設立した。また、現地企業に納入する必要から、日本の中小企業からの注文も伸びている。タイ進出企業には無くてはならない存在となり、成長を続けている。

タイ第二工場

天昇電気工業

高品質な製品を短納期で

プラスチックの成形加工メーカーである天昇電気工業は、国内５工場と海外３工場の製造拠点を持つ。企画のデザインから金型の製造、そして最終アッセンブリーまで社内で一貫生産している点が強みだ。金型製造部門を柱に、各製造工程のスムーズな連携により、高品質な製品を短納期で供給する。

同社は、製品の軽量化やリサイクル材料への転換、生産の高効率など顧客からの要求にも臨機応変に対応し、コストダウンを図りながら顧客のメリットを徹底的に追及する。

近年では、自動車関連部品の生産が拡大している。埼玉や群馬、福島などの工場が国内自動車メーカーの生産拠点に比較的近く、部品供給の点で立地条件が良いからだ。

金型から成形まで一貫生産の福島工場

デジタルコントローラ
相模原発 デジタルコントローラ『Hayabusa』 新商品
●フィードバック制御の最速クラス(*サンプリング周期10ms・サイズ48mmX48mm)を可能にした次世代型のデジタルコントローラです。*当社比
TTM-200 シリーズ「簡易プロコン機能を新規搭載」
●新PIDアルゴリズムを採用し制御性を向上
●フルマルチ入力
熱電対(13種類)・白金測温抵抗体(2種類)、電圧(5種類)、電流(1種類)の入力仕様が1機種で実現。(パラメータでの設定変更)
●サンプリング周期　200msの高速化を実現
●コンパクトサイズ
奥行きが55mm(TTM-204)、65mm(TTM-205/207/209)のコンパクトサイズ。又、パネル面取付の突出が2mm。
TTM-204 グレー　TTM-204 ブラック　TTM-207 ブラック　TTM-205 ブラック　TTM-209 ブラック
プローブカード
半導体製造工程での検査治具として欠かせない製品です。製品仕様はお客様のニーズに沿った多ピン・狭ピッチへの対応は勿論の事、短納期での生産にも対応致します。
温度センサ
各種温度素子のセンサを標準仕様だけでなく、耐薬品性に優れたセンサを始めお客様のニーズに沿った仕様の製品も製作致します。
各種温度コントローラ・温度センサの御用命も承ります。
TOHO 東邦電子株式会社
本社／〒252-0245 神奈川県相模原市中央区田名塩田 1-13-21
TEL 042-777-3311(代) FAX 042-777-3751
URL：http://www.toho-inc.com E-mail：info@toho-inc.co.jp
本社営業部 ☎042-777-3314　大阪営業所 ☎06-6353-9205
東京営業所 ☎03-3363-1331　熊本営業所 ☎096-214-6507

各種ゴム部品設計製造
ISO9001:2000 認証　登録証番号:JQA-QM8668
YAMATO 株式会社 大和ケミカル
〒243-0801 神奈川県厚木市上依知1405番地の3
TEL. 046-245-3871 (代)　FAX. 046-245-7109
㋐表示許可工場　かながわ中小企業モデル工場
YAMATO CHEMICALS(THAILAND)CO.,LTD.
Leam Chabang Industrial Estate, EPZ2 49/31 Moo5
Tambol Thung-Sukhla Sriracha, Chonburi 20230, Thailand
YAMATO POLYMER CO.,LTD.
Pintong Industrial Estate, 789/58 Moo1, Tambol Nongkham
Sriracha, Chonburi 20230, Thailand
YAMATO RUBBER(VIETNAM)CO.,LTD(YRV)
G,H Building-IDE International Plan, B2 Street, B section, Pho Noi
A Industrial Park,Van Lam district, Hung Yen Province
http://www.yama-chemi.com

3月11日まで光は、原子力発電のエネルギーで取ることが当たり前の時代が長く続いてまいりましたが、
歴史の中で光は蜜蜂や植物の生み出す生命ロウから作られた生命ロウソクが何千年も灯され続けました。
長寿企業と社会公益
途上国内陸部の環境向上と貧困脱却の両立が可能なセラリカ構想による生命系のロウが注目されています。
――――セラリカNODAは181年目の今、新たに「社会公益」「高機能性」「高安全性」を目指します。
SINCE 1832
株式会社セラリカNODA
〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津7202
TEL：046(285)1265　FAX：046(286)2800
URL=http://www.ceraricanoda.com　E-mail=good@vesta.ocn.ne.jp

「光と電波」
情報通信・デジタル家電を支える昭和真空
http://www.showashinku.co.jp
「真空」をベースにした独創のノウハウで、
現代の多彩な先端技術産業に貢献

SHOWA 株式会社 昭和真空
事業所
本社・相模原工場　〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名3062番10号
TEL.042-764-0321　FAX.042-764-0329
大野台パーツセンター　〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台二丁目27番2号